

全国商工新聞

長岡版

発行編集

長岡民主商工会

長岡市中沢167-1

☎ 33-5948

2019年 10月14日

第1976号

増税前に国会で説明することなく、政府は消費税を10%に引き上げました。「参院選の後、増税に理解を頂けた」と言っていたから、今さら説明しなくていいでしょ」とも言つたのでしょ。全く理解できません。

10月消費税10%ストップ！長岡ネットワーク 10.1 怒りの昼デモ 消費税増税は今すぐ中止！私たちの生活を壊すな！

消費税増税が強行された10月1日、「10月消費税10%ストップ！長岡ネットワーク」(以下、長岡ネットワーク)は増税に断固反対する「10.1怒りの昼デモ」(アオーレ前出発・解散)を行いました。

長岡ネットワーク呼びかけ人を代表して星野克男税理士(新潟合同経理事務所)が「政府は多くの国民の反対を無視して増税を強行した。この暴挙は許せない。大きな声で反対を訴えましょう」とあいさつし、デモがスタート。五十嵐良一市議(民成クラブ)、笠井則雄市議(日本共産党)らを先頭に、およそ50人の参加者が増税強行に憤りの大きな声を上げました。

先導車から、1世帯あたり1年間で8万円も負担が増すこと、「年金2千万円問題」は消費税が社会保障や福祉に使われていないことをより明らかにしたこと、大金持ちや大企業への相次ぐ減税をやめ、消費税増税ではなく負担能力に応じた税金の集め方に変えるべきことなどを訴え、「消費税増税 止せよ!」「私たちの生活を壊すな!」「大金持ち優遇をやめろ!」とシュプレヒコール。沿道にはデモ参加者に手を振る人やシュプレヒコールに合わせて拳を挙げる人の姿も。

長岡ネットワークはこれからも消費税増税に反対する活動を続けます。皆さんも、ぜひ運動の輪に加わってください。

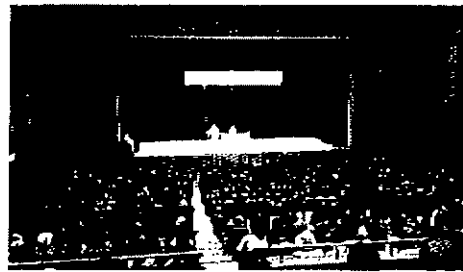


第65回新潟県母親大会 長岡民商婦人部から4人参加

9月22日(日)、村上市にて新潟県母親大会が行われました。65回を数える歴史の中で、村上市での開催は初めてのことです。全体では800人、長岡民商からは4人が参加しました。

午前に行われた分科会では介護、原発、食と農、文化見学など多彩なコースが準備されていました。「暮らし」分科会では新商連・青木事務局長が助言者を務め、消費税増税後の私たちの暮らしについて解説しました。消費税は大企業や富裕層に有利な、最悪の大衆課税です。社会保障には使われず、大企業・富裕層減税の穴埋めとされてきました。増税しても福祉は良くなりません。これからも声を上げ続けましょう。

午後の全体会では、テレビでおなじみの香山リカさん(精神科医)による講演がありました。香山さんは平和で安心して生きる社会の素晴らしさや、自身経験を次の世代に継承することの大切さなどを力説、参加者の心に響く講演でした。



来所の際のお願いと長岡版について

先週号(10.7号)で既報の通り、星野事務局長が10月初旬から3〜4週間の予定で入院することになりました。この間、事務局は2人態勢となりますので、事務局が留守になることも多くなります。事務所にお越しの際は、事前にご連絡くださいますようお願いいたします。

また、商工新聞長岡版について、今後お休み(発行なし)の週が発生することがあります。あらかじめご了承ください。